



滋賀県母子福祉のぞみ会は ひとり親家庭を対象に フードパントリー(食料支援)を 開催しています!



2020年3月よりフードパントリー活動を開始し、4年目となります。初めはコロナ禍で休校により使われなくなった学校給食をいただき活動していましたが、現在は、滋賀県、フードバンク団体、滋賀県社会福祉協議会などの様々な団体のご協力をいただき、今日明日食べるものがない家庭への緊急食料支援やコロナ濃厚接触により自宅待機の方への支援も行い、支援対象者数は600人以上になる月もあります。昨年度は、41回開催し延べ1,113世帯に配布いたしました。

Q1 いつもらえるのですか?

のぞみ会の公式LINEアカウントにご登録いただくと、定期的で開催するフードパントリーの案内を配信いたします。



Q2 どこでもらえますか?

のぞみ会事務所のある大津市で配布しています。大津市以外にものぞみ会支部の彦根市、草津市、守山市、高島市などでも配布を行っています。

Q3 どんな物が いただけますか?

お米や保存のきく麺類、お菓子などをお渡ししています。野菜や牛乳など冷蔵のものもご寄付でいただくこともあります。マスクや生理用品などの日用品の配布もあります。



毎回開催時は
大勢の方が
受け取りに
並べれます



配布食品の
一例です



社会福祉法人
滋賀県母子福祉のぞみ会
会長 坂下ふじ子

コロナも今年で4年目を迎え、のぞみ会の食料支援も同じく4年目となります。現在は新型コロナウイルスだけでなく物価高騰による生活必需品の値上げに大変な毎日をお過ごしのこととされます。通常時ですら余裕なく苦しい生活をしている母子家庭が親子共に食べるものがない…と悲鳴を上げています。「何か食べる物をいただけますか」とリュックを背負い子どもと一緒にのぞみ会まで歩いて来られる、このような事がこの経済的に豊かだとされている日本で未だに起きている出来事です。フードパントリーは母子家庭にとって無くてはならない活動になりました。

生まれた環境に左右されることなく全ての子どもたちが健やかに成長できますように、これからも母子の心の拠り所となる活動を続けて参ります。何かお困りの時は、ご遠慮なく当事者団体である私たち「のぞみ会」にどうぞご連絡下さいね。



のぞみちゃん食堂 ひとり親家庭の小中学生を対象に 毎月第3土曜日に開催しています!

「子ども食堂」という言葉も全国的に広まり、滋賀県内でも開催されているところが増えてきました。のぞみ会では2015年から子ども食堂を開催し、今年で8年目になります。現在はコロナによる影響で短縮での開催となっていますが、毎回、友達や居場所を求めてたくさん子ども達が参加されています。



お天気の際は
外遊びもします!

食事毎回
「おいしい!」
と評判です!



マスク作りも
しました!

のぞみちゃん食堂の過ごし方

10:00	学習支援	宿題に取り組みます
12:00	昼食	役員の手作りごはんを皆でいただきます 終わり次第自由遊び
13:30	解散	また来月会えるのを楽しみにしているよ!



ひとり親家庭♡交流カフェ ひとり親家庭を対象に 2か月に1度開催しています!

ひとり親家庭を対象に交流カフェを2か月に1度開催しています。昨年も、ヨガ教室、ハンドクラフト教室、アロマストーン作成、と体を動かすことやモノづくりと自分だけの時間を過ごすことができます。仕事と子育てに日々忙しいお母さん達にとって“自分の時間”は貴重ですよ。因みに「交流カフェ」では、子どもさんの託児もあるので、

安心してご参加いただけます。体験活動のあとは、ひとり親同士お話をさせていただく時間です。同じ境遇だからこそお話しできることや聞いてみたいことって実はありますよね。ゆったり余裕のある時間をお過ごしできるような企画していますので、ご参加お待ちしております。また「こんなことがしたい!」などご希望ご意見もお待ちしております。



親子でアロマストーン作りも
大好評でした!



カラーテープが
このような可愛い作品も
仕上がります♡

お問い合わせ先

社会福祉法人滋賀県母子福祉のぞみ会 (滋賀県大津市におの浜4丁目3番26号)
https://nozomi-kai.com/ TEL.077-522-2951 FAX.077-521-5082